

天九リメイク ルール

4人専用ゲーム

・ゲームの目的

最後のトリックを取り得点を獲得し勝利を目指します。

・ゲームの流れ

すべての牌をよくシャッフルし二段四列の山を各自作ります。
 スタートプレイヤー(親)は8面ダイスを振り出目の山から開牌していきます。
 起親から反時計回りに数えます。(1,5,9は自分の山、2,6,10は下家の山、3,7,11は対面の山、4,8,12は上家の山)
 続いてもう一度八面ダイスを振り対面の山のどの列から取るか決めます。
 ※山の右端から「一」「二」なら一列目から、「三」「四」なら二列目から、「五」「六」なら三列目から、
 出た目の列から縦2枚ずつ取り全員手牌が八枚になるまで取り切ります。
 親は打牌ルールに従い打牌します。(詳細は後述)
 続いて下家は打牌された牌に対してそれよりも強い牌のみ出すことができます。
 出せない、もしくは出したいくないプレイヤーは同じ枚数を裏向きで打牌します。
 一周回ったらそのトリックの勝者(次トリックのリード)がすべての牌を獲得し、
 自分の右下に獲得した牌を並べて置いておきます。
 ※表になった牌は公開情報です。裏で出された牌は非公開情報になることに注意してください。
 (四枚でトリック獲得したことになり、二枚出して獲得した場合は八枚となりトリック獲得したことになります。)
 以後リードプレイヤーから打ち出し、手牌がなくなるまで繰り返します。
 そして最後のトリックを取った人が得点を獲得します。
 ※最終トリックでまだ一トリックも取っていないプレイヤーは勝負に参加することができず、
 降りることになります。
 ※ただし、最終トリックが二枚出し以上の場合は出すことが出来ます。

・打牌ルール

牌は大きく分けて2種類(文牌、武牌)あります。
 文牌は22枚(漢字と賽子目)、武牌は10枚(漢数字)
 同ランク(⇄がある)の牌は一緒に打牌することができます。(最高4枚出し)
 文牌がリードの場合は文牌でフォローしなければなりません。
 文牌二枚ペア出しの場合も文牌二枚ペアでフォローしなければなりません。
 文牌一枚、武牌一枚のペア出しの場合も文牌一枚、武牌一枚でフォローしなければなりません。
 例)「人」「人」「七」の三枚出しに勝てるのは「地」「地」「八」、「天」「天」「九」の組み合わせしかありません。

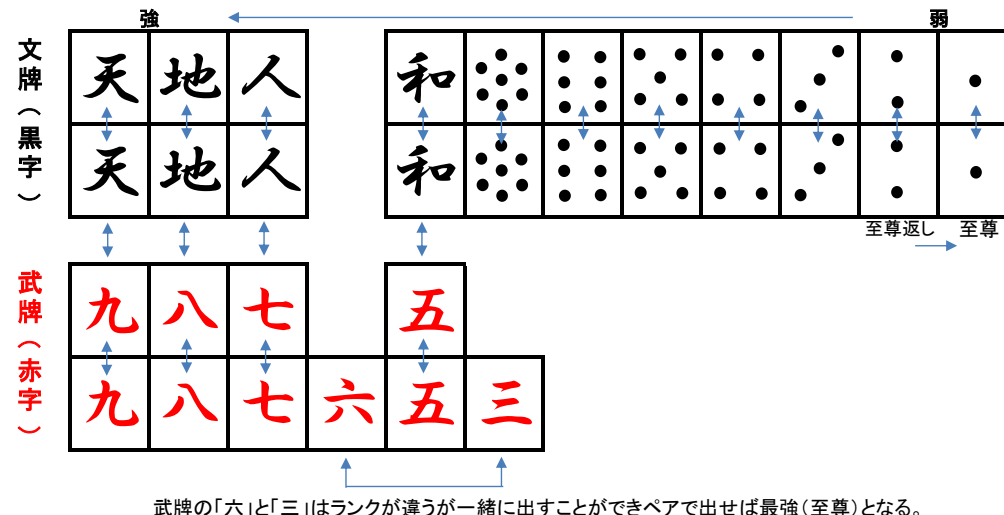
・特殊なペア

「●」のペアでの打ち出しも最強ペア(至尊)となる。
 ただし「●●」のペアには負ける。

・得点計算

基準点が四点となります。1トリックごとに一点です。
 各プレイヤーは (自分の取ったトリック数 - 基準点四点) の得点を最後のトリックを取ったプレイヤーに支払います。
 一回もトリックを取れなかったプレイヤーは罰点一点が付くので五点を支払います。
 5トリック以上獲得し、最後のトリックを取れてない場合は最終トリックを取ったプレイヤーから基準点からプラス分の得点をもらいます。
 ※親の倍は適用されますが、その他の役の倍は適用されません。
 親は勝ち点、負け点が二倍になります。連荘すると三倍、四倍、五倍と増えていきます。
 (ボーナスの得点にも適用されます)

・ランク表 & 構成



・ボーナス得点

1. 至尊の打ち出しとなった場合はボーナスとして全員から二点即時得る。
2. 上記の特殊なペアの「●●」に対して「●●」で勝つと「●●」を出したプレイヤーが二点を全員から得る。
3. 最後のトリックを至尊で勝つと二点を得る代わりに得点が二倍になる。
 「●」ペアに対して「●●」ペアで勝つと勝者に対して支払いが二倍になる。
4. 最後のトリックを最弱牌で勝つと得点が二倍になる。「●」or「三」に対して「●●」or「六」で負かした時「●」・「三」を出したプレイヤーは4倍払い。「●●」・「六」の後更に強い牌で勝たれば特に何もなし。
5. 一局で7トリックを取ると得点が二倍、更に最終トリック(8トリック目)も取れると得点が四倍になる。
6. 文武混合四枚出しでトリックを取ると全員から四点を即時得る。
7. 最後のトリックを文武混合四枚出しで勝つと四点得る代わりに得点が四倍になる。

ルール作成: よち犬(吉々庵)
 作成協力: まー

<http://kichikichian.com/>